校長室だより
No.　２８
平成 28 年 11 月 18 日(金)

# 強く　やさしく

六ツ美中部小学校校長
加　藤　嘉　一

## 朝のグランドを駆ける子供たち　－学習・かけ足に集中させる－

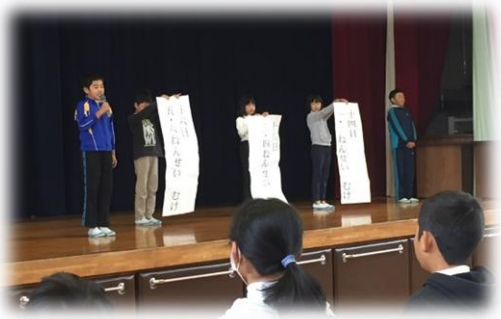
学芸会が終わった先週から、8 時 15 分の朝の読書が始まる前の時間や長放課に、何人もの子がグランドを走っています。ん？それまでなかった光景なのに何だろうと一瞬足が止まりました。そうです。12 月 1 日に行われるマラソン大会のために、トレーニングをしている子たちでした。昨年も今年も、７時頃に校舎の窓から北の方を眺めたら学校近くまでランニングしている子を見ました。すごい。子供たちのやる気に脱帽です。

学芸会が終わり新たな目標へと心を整えた子供たちがいて感心します。充実の秋。これから学期末に向けて、学習への全力投球とマラソン大会に向けた体力づくりに集中させたいと思います。

10 日（水）からかけ足運動が始まっています。少し雨に泣かされていますが、けがをしないよう安全に気をつけ、体力づくりに励ませたいと思います。かぜ・インフルエンザの予防のためにも、各家庭で手洗い･うがい・規則正しい生活の習慣に心がけてほしいと思います。

【Ａ先生の記録より】
〇年〇組の次の目標はマラソン大会。「マラソン大会までにグランド 100 周走るぞ」と目標を立て、朝の休み時間は自分のペースで走ることにしている。学級掲示も作った。走ることがあまり好きではないＢさんが積極的に取り組んでいて驚いた。堤防に行くときや、学区探検では「疲れた」「もう歩きたくない」と言っていた子が「先生今、ぼく９周目」と笑顔で走りながら話しかけてくる。
Ｃさんは、マラソン大会が楽しみで既に１００周を達成してしまった。走りすぎて怪我をしないように注意していきたい。

## 創意あふれる委員会の活動
## －読書への関心を高める取り組み－



昨年度の学校診断アンケートの結果で、保護者や児童の皆さんの評価がやや低かった読書への関心について、本年度

☆推薦図書紹介・図書イベント活動の充実(委員会等)

は、特に左記のような重点努力目標を対策として示しました。(「校長室だより No.11」本年度の重点努力目標参照）図書委員会を担当している青木先生と図書委員の子たちが、先週木曜日に図書集会を開き、次のような工夫をしてくれました。今年もるるの会の方の読み聞かせ等、地域の方にも御尽力いただいています。本をよく読む子が育ちますように。

**図書委員会の取り組み　　-11 月 10 日(木)図書集会にて紹介-**

1　読書ビンゴ（同作者の本を４冊読むとビンゴ賞がもらえる企画）
2　読書カード（読んだ本名、ページ数、お気に入りの部分などを書くと、読書賞・読書カード賞がもらえる企画）
3　読み聞かせ（低中高学年に分け、図書委員が放課に読み聞かせする企画）

## 学習環境をつくるⅣ　ーしかけと努力ー

本校は、「イングリッシュ・ストリート」(英語かボディランゲージしか使えない空間づくり）など英語活動の充実を図っています。今回英語の環境整備として、教員補助の仕事をしてくれている熊谷先生が、階段を利用して右のような表示をつくってくれました。熊谷先生は、中学校の英語の先生をした経験もあり、「イングリッシュ・ストリート」の時には、ハロウインの雰囲気を出す小物や掲示づくり、英語の絵本などを展示物として用意してくれています。学習環境がどんどん充実していきます。

また、昨年度１階渡りに「ちゅうぶっ子ギャラリー」を新設しました。そのギャラリーも、つい先日、實松先生が中心となって各学年の先生方が協力し、立体作品の展示を総替えしてくれました。新しい環境が現れると、子供たちは刺激されます。

授業や部活動をしている時間に、こうした環境づくりは、ほぼできません。先生たちが、時間を工面し助け合い、子供たちの環境づくりを展開しています。